

地域看護学講座

Community Health Nursing

教授	田村須賀子	Sugako Tamura
准教授	中林美奈子	Minako Nakabayashi
助教	須永 恭子	Kyoko Sunaga
助教	寺西 敬子	Keiko Teranishi

◆ 著 書

- 1) 田村須賀子：健康づくり施策概論 社会環境の変化と健康課題，食生活改善指導担当者研修テキスト（特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラムの開発に関する研究班），厚生労働省，6-13, 2008.
- 2) 田村須賀子：生活指導及びメンタルヘルスケア 個別・集団の接近技法,食生活改善指導担当者研修テキスト（特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラムの開発に関する研究班），厚生労働省，57-61, 2008.
- 3) 田村須賀子：新版保健師業務要覧 第4章保健師などの臨地実習指導体制 臨地実習指導の展開，臨地実習指導体制上の課題，日本看護協会出版会，132-142, 2008.

◆ 原 著

- 1) Kyoko Sunaga, Katsuyuki Miura, Yuchi Naruse, Masaru Sakurai, Yuko Morikawa, Yutaka Kurosawa, Hideaki Nakagawa: Glycated hemoglobin and risk of stroke, ischemic and hemorrhagic, in Japanese men and women. *Cerebrovascular Diseases*, 26: 310-316, 2008.
- 2) Yamaguchi M., Sakakima J., Kosaka S., Nakabayashi M.: A method for evaluating the discomfort induced by odor using a biochemical marker. *Sensors and Actuators B*, 131: 143-147, 2008.
- 3) 田村須賀子，曾根志穂，金子紀子：能登半島地震被災地における地域看護学実習で学生が捉えた住民の援助ニーズと保健師の役割. 石川看護雑誌，5: 119-128, 2008.
- 4) 山野英美子，山越千恵，南まゆみ，中林美奈子：在宅の介護者が捉える在宅介護を継続するための要件. 日本リハビリテーション看護学会学術大会集録，20: 46-48, 2008.
- 5) 松本優子，新村香津美，渡辺千尋，堀田薫，宮崎信子，中林美奈子：高齢脳血管疾患患者の退院後の誤嚥予防行動の実態. 日本看護学会論文集地域看護，38: 182-183, 2008.
- 6) 田中朋枝，今井文太，中林美奈子：入院患者の夜間中途覚醒を防ぐための援助 尿とりパットの工夫によるオムツ交換回数減少の効果. 日本看護学会論文集老年看護，38: 175-177, 2008.
- 7) 安達佳子，神谷千春，山本詠子，水上静，宮原百合子，中林美奈子：看護師による病棟レクリエーションの効果 ストレス指標（唾液アミラーゼ）を用いて. 日本看護学会論文集看護総合，38: 361-362, 2007.
- 8) 水上静，安達佳子，神谷千春，山本詠子，畠山実鈴，押川なおみ，中林美奈子：回復期リハビリテーション病棟における高齢者に対するレクリエーションの効果 ストレス指標（唾液アミラーゼ）を用いて. リハビリナース，1(2): 219-222, 2008.
- 9) 東海奈津子，新鞍真理子，下田裕子，鳶野沙織，寺西敬子，山田雅奈恵，田村一美，山口悦子，永森睦美，上坂かず子，成瀬優知：障害高齢者の日常生活自立度における維持期間と脳卒中および認知症の相乗影響. 厚生指標，55: 29-33, 2008.
- 10) 田村一美，新鞍真理子，寺西敬子，山田雅奈恵，下田裕子，山口悦子，永森睦美，上坂かず子，成瀬優知：介護保険における施設継続利用者の身体的要因 特別介護項目に焦点をあてて. 高齢者のケアと行動科学，13: 19-26, 2008.

◆ 総 説

- 1) 田村須賀子：世界の国々における保健師(PHN)の教育 米国における P/CHN 教育と質保証の仕組み. 保健の科学，50(3): 154-158, 2008.
- 2) 中林美奈子：高齢者のストレスとその計測. バイオインダストリー，25(6): 43-50, 2008.

◆ 学会報告

- 1) 田村須賀子：保健師の家庭訪問における対象者の家庭・地域生活を含めた援助の特徴. 第11回日本地域看護学会学

術集会, 2008, 7, 5-6, 那覇.

- 2) 曾根志穂, 金子紀子, 田村須賀子: 能登半島地震被災地における地域看護学実習で学生が捉えた保健師の役割. 第 11 回日本地域看護学会学術集会, 2008, 7, 5-6, 那覇.
- 3) 牛尾裕子, 渡邊智恵, 田村須賀子, 伊東愛, 檜橋明子, 岩佐真也, 井伊久美子: 自然災害時の被災地看護専門職支援における課題. 第 11 回日本地域看護学会学術集会, 2008, 7, 5-6, 那覇.
- 4) 田村須賀子: 在宅で人工呼吸器を使用する乳幼児に対する家庭訪問援助の特徴. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 5) 宮崎美砂子, 奥田博子, 牛尾裕子, 春山早苗, 森下安子, 藤谷明子, 本間靖子, 田村須賀子: 被災地に必要な保健師マンパワー算定基準の試案作成 (第 2 報). 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 6) 谷口理絵, 向野勝美, 横川博, 土井ちえ子, 中林美奈子: 小規模事業所に働く労働者のストレス状況. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 7) 米納由希子*, 夏野浩明, 島真知子, 泉野潔, 中林美奈子: 壮年期従業員の肥満発生に関わる生活習慣. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 8) 水橋隆志, 銅幸一郎, 角健太郎, 黒田耕介, 岩本寛美, 石原佳津子, 池上恵子, 中林美奈子: 3 ヶ月間のホームエクササイズが虚弱高齢者の運動機能および QOL に及ぼす影響. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 9) 高田亜由美*, 竹平侑加, 米澤麻里子, 新鞍真理子, 中林美奈子: 活動性が高い脳卒中既往高齢者における移動動作の困難感. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 10) 松本香織, 笠野裕美, 斉藤笑子, 高柳礼子, 横川博, 最上福美子, 中林美奈子: 学校連携事業「いのちヘルスネットワーク事業」の 6 年間の歩みとその成果. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 11) 中林美奈子, 柴田佳奈子, 鈴木麻希, 水橋隆志, 寺村一孝, 篠原寛明, 成瀬優知: ストレス評価指標に関わる研究 唾液アミラーゼと慢性ストレスとの関連. 第 67 回日本公衆衛生学会, 2008, 11, 5-7, 博多.
- 12) 大島志穂, 新川幸子, 黒澤豊, 中林美奈子: 「受動喫煙から子どもを守る」をテーマに取り組んだ地域ぐるみ活動 K 町内で実施したアンケート調査からの展開. 第 30 回全国地域保健師学術研究会, 2008, 10, 30-31, 佐賀.
- 13) 山野英美子, 山越千恵, 南まゆみ, 中林美奈子: 在宅介護者が捉える在宅介護を継続するための要件. 第 7 回日本リハビリテーション看護学会, 2008, 11, 8, 厚木.
- 14) 吉岡典子, 高原真由美, 飯田史恵, 中林美奈子: 痔疾患患者に対する現行退院指導効果の評価. 第 39 回日本看護学会学術集会地域看護, 2008, 10, 10-11, 静岡.
- 15) 鈴木淑子, 山下八重, 浦山信子, 海木外希子, 宮崎信子, 中林美奈子: 病室の不快感臭いの軽減策の効果 メディカルハーブを用いた環境整備. 第 39 回日本看護学会学術集会老年看護, 2008, 9, 18-19, 徳島.
- 16) 田中一美, 安部由里子, 島田優子, 金のみずほ, 中林美奈子: 糖尿病を有する脳血管疾患患者の保健行動と主観的健康管理能力の実態. 第 39 回日本看護学会学術集会成人看護 II, 2008, 9, 4-5, 名古屋.
- 17) 山野英美子, 山越千恵, 南まゆみ, 中林美奈子: 在宅の介護者が捉える在宅介護を継続するための要件. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2008, 11, 6-8, 福井.
- 18) 江本沙織, 晴披由紀子, 山下雪乃, 舟瀬裕梨, 畠山実鈴, 中林美奈子: 回復期リハビリテーション病棟におけるアロマレクリエーションの効果. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2008, 11, 6-8, 福井.
- 19) 中林美奈子, 鏡森定信, 加須屋實: 地域職域協働保健事業実践例の分析. 第 13 回産業保健研究発表会, 2008, 10, 16-17, 川崎.
- 20) 須永恭子, 三浦克之, 成瀬優知, 櫻井勝, 森河裕子, 黒澤 豊, 中川秀昭: 日本人におけるグリコヘモグロビン A1c と脳卒中発症との関連に関するコホート研究. 第 18 回日本疫学会学術総会, 2008, 1, 25-26, 東京.
- 21) 立瀬剛志, 関根道和, 須永恭子, 鏡森定信: 習慣的生活の変化による深部体温の変化. 第 73 回日本民族衛生学会総会, 2008, 10, 27-28, 神奈川.
- 22) 須永恭子, 森江香織, 島崎由美, 朝倉幸代, 西直子, 村井明子, 瀧波賢治, 黒澤 豊, 成瀬優知: 健康寿命の延伸を目指して (第 10 報) 富山市基本健診データにみる特定健診の有所見状況. 第 67 回日本公衆衛生学会総会, 2008, 11, 5-7, 福岡.
- 23) 森江香織, 島崎由美, 朝倉幸代, 西直子, 村井明子, 瀧波賢治, 黒澤 豊, 須永恭子, 成瀬優知: 健康寿命の延伸を目指して (第 9 報) 富山市における要介護発生率と健康寿命. 第 67 回日本公衆衛生学会総会, 2008, 11, 5-7, 福岡.
- 24) 寺西敬子, 竹島寿代, 村田和孝, 成瀬優知: 地区別健診有所見者割合・受療者割合からみた健康づくり対策の検討. 第 67 回日本公衆衛生学会総会, 2008, 11, 5-7, 福岡.

- 25) 寺西敬子, 中村裕美子:在宅サービスを提供する専門職の健康状態に関するアセスメント能力. 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 2008, 12, 13-14, 福岡.
- 26) 新鞍真理子, 鳶野沙織, 東海奈津子, 下田裕子, 寺西敬子, 山田雅奈恵, 田村一美, 山口悦子, 永森睦美, 上坂かず子:介護保険実態調査(13) 要介護度の変化と心身機能の変化. 第 67 回日本公衆衛生学会総会, 2008, 11, 5-7, 福岡.
- 27) 鳶野沙織*, 新鞍真理子, 東海奈津子, 下田裕子, 寺西敬子, 山田雅奈恵, 田村一美, 山口悦子, 永森睦美, 上坂かず子, 成瀬優知:介護保険実態調査(14) 認知自立度の変化と症状関連項目. 第 67 回日本公衆衛生学会総会, 2008, 11, 5-7, 福岡.
- 28) 成瀬優知, 新鞍真理子, 鳶野沙織, 寺西敬子, 下田裕子, 東海奈津子, 山田雅奈恵, 田村一美, 山口悦子, 永森睦美, 上坂かず子:介護保険実態調査(15) 障害自立度の変化と関連項目. 第 67 回日本公衆衛生学会総会, 2008, 11, 5-7, 福岡.

◆ その他

- 1) 田村須賀子:家庭訪問 現代の保健師活動における意味を考える 熟練保健師の実践から学ぶ家庭訪問の意義と技. 保健師ジャーナル, 64(8): 702-709, 2008.
- 2) 宮崎美砂子, 奥田博子, 牛尾裕子, 春山早苗, 森下安子, 井伊久美子, 藤谷明子, 本間靖子, 田村須賀子:自然災害時における保健師の派遣協力のあり方 - 被災時に必要な保健師マンパワー算定基準の試案作成 -, 厚生労働科学研究費補助金(健康科学総合研究事業)総合研究報告書「自然災害発生後の 2 次的健康被害発生防止及び有事における健康危機管理の保健所等行政機関の役割に関する研究(主任研究者 大井田隆)」における分担研究「自然災害の保健師活動の分析(分担研究者 宮崎美砂子)」: 70-81, 2008.
- 3) 宮崎美砂子, 奥田博子, 牛尾裕子, 春山早苗, 森下安子, 藤谷明子, 本間靖子, 田村須賀子:被災地に必要な保健師マンパワー算定基準の試案作成(第 2 報), 厚生労働科学研究費補助金(健康科学総合研究事業)分担研究報告書「自然災害発生後の 2 次的健康被害発生防止及び有事における健康危機管理の保健所等行政機関の役割に関する研究(主任研究者 大井田隆)」における分担研究「自然災害の保健師活動の分析(分担研究者 宮崎美砂子)」: 37-44, 2008.
- 4) 田村須賀子:健康づくり施策概論「社会環境の変化と健康課題」「健康づくり施策」「生活習慣病とその予防」, 生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」. 平成 19 年度厚生労働科学研究 特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラムの開発 食生活改善担当者研修, 全日本病院協会, 2008, 2, 26-27, 神戸.
- 5) 田村須賀子:生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」. 平成 19 年度厚生労働科学研究 特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラムの開発 食生活改善担当者研修, 日本人間ドック学会, 2008, 3, 1, 東京.
- 6) 田村須賀子:健康づくり施策概論「社会環境の変化と健康課題」「健康づくり施策」「生活習慣病とその予防」, 生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」. 平成 19 年度厚生労働科学研究 特定保健指導の実践的指導実施者育成プログラムの開発 食生活改善担当者研修, 全日本病院協会, 2008, 3, 19-20, 東京.
- 7) 田村須賀子:健康づくり施策概論「社会環境の変化と健康課題」「健康づくり施策」, 生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」. 第 1 回人間ドック健診食生活改善指導士研修会, 日本人間ドック学会, 2008, 4, 26-27, 東京.
- 8) 田村須賀子:健康づくり施策概論「社会環境の変化と健康課題」「健康づくり施策」, 生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」. 第 2 回人間ドック健診食生活改善指導士研修会, 日本人間ドック学会, 2008, 5, 29-30, 東京.
- 9) 田村須賀子:生活指導及びメンタルヘルスケア「個別・集団の接近技法」. 第 3 回人間ドック健診食生活改善指導士研修会, 日本人間ドック学会, 2008, 10, 13, 東京.
- 10) 中林美奈子, 鏡森定信, 加須屋實:地域職域連携推進に関わる基礎的研究 地域職域協働保健事業実践例の分析をと おして. 独立行政法人労働者健康福祉機構平成 19 年度産業保健調査研究助成金に基づく産業保健調査研究報告書, 1-41, 富山産業保健推進センター発行. 2008.
- 11) 中林美奈子:壮中年期からの健康づくり. 産業保健情報誌さんぽいしかわ 39 号, 2-5, 石川産業保健推進センター発行. 2008.
- 12) 中林美奈子: X 県における地域職域連携推進事業の実態と課題. 産業保健情報誌さんぽとやま 54 号, 5-10, 富山産業保健推進センター発行. 2008.
- 13) 山野英美子, 山越千恵, 南まゆみ, 中林美奈子:在宅の介護者が求める在宅介護を継続するための要件. 第 37 回富山

県リハビリテーション研究懇話会, 2008, 4, 6, 富山.

- 14) 小泉邦夫, 鳥海清司, 中林美奈子, 新鞍真理子, 丸谷芳正, 河原雅典: 産・学・官共同研究. 実業之富山, 63: 40-41, 2008.